

質問に対する回答について

件名	秋田自動車道 山内P A～横手 I C間舗装詳細設計
----	----------------------------

番号	対象ファイル名等	対象ページ	質 問 事 項	回 答
1	①特記仕様書	① 7 頁	設計打合せの回数は10回とあります。下記回数と考えてよろしいでしょうか。 当初：現地踏査に含む 中間：8回 業務内容確認検査：1回 完了検査：1回	設計打合せの回数については、下記に示すとおりです。 当初：1回 中間：7回 業務内容確認検査：1回 完了検査：1回 なお、特記仕様書2－4に示す通り、当初打合せは現地踏査と合わせて行います。
2	①金抜設計書	① 2 頁	舗装設計 現地踏査について、対象箇所は下記内容と考えてよろしいでしょうか。 本線部設計の9.72km 山内バスストップ 片側（0.5箇所 0.5km 加算） 前郷地区本線外盛土場 片側（0.5箇所 0.5km加算）	そのとおりです。 なお、現地踏査における対象延長の考え方は積算基準を参照願います。
3	①金抜設計書	① 3 頁	交通費・宿泊費（舗装設計）について、現地踏査は公共交通機関、ライトバンのどちらを想定されておりますでしょうか。 また、宿泊費は見込まれておりますでしょうか。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
4	①様式2 技術資料		配置予定管理技術者の手持ち業務を記載した際、証明書類については、技術資料作成説明書に記載のとおり提出は不要と考えてよろしいでしょうか。	記載のとおりです。
5	①特記仕様書	① 7 頁	2-4 設計打合せ 打合せの各回数は下記のとおりでしょうか。異なる場合は各回数をご教示願います。 当初 1回（「舗装設計__現地踏査」の範囲中で実施する） 中間 7回 業務内容確認検査 1回 完了検査 1回 合計10回	質問番号1の回答のとおりです。